

大学コンソーシアム富山 令和7年度高大連携合同進学説明会 実施報告書

事業名	2025 県内大学・短大・高専まるごと体感フェア
実施機関名	富山県立大学
趣旨・目的	県内の中高生及び保護者に、県内の高等教育機関の魅力を体感いただくことで、将来の県内進学につなげる。
開催日時	令和7年10月12日(日)13:00~16:00
開催場所	富山県立大学射水キャンパス (メイン会場:中央棟)
参加人数等	<p>【参加者】 88名 (内訳) 県内:中学生12名、高校生31名、保護者33名、その他1名 計77名 県外:高校生4名、保護者7名 計11名</p> <p>【スタッフ】 55名 ・ 関係機関教職員 35名、学生 17名 ・ 県学術振興課 1名 ・ 大学コンソーシアム富山事務局 2名</p>
周知・広報	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大学コンソーシアム富山及び参加校のWEBサイトへの掲載、各SNSでの開催案内(WEB掲載開始 9月11日。以後、適宜内容更新) ・ 県広報の活用(新聞広報、ラジオ、SNS) ・ チラシ作成 20,000部 ※中高生に対し、コンソーシアムとして富山県進学パンフレットと合わせて配付したほか、各校に一定の部数を配置し、適宜活用した。 ・ 県高等学校長協会、中学校長会へ依頼
事業内容	<p>○学校紹介ブース...6校</p> <p>【富山大学】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ブース訪問者数:約23名 ・ 対応:教職員4名、学生ボランティア3名 ※教職員2名、学生3名は学生座談会にも対応 ・ 各学部の特徴、主な就職先、入試科目と合格得点率 参加者が学びたいと思っていることはどの学部で学べるのか、中学校教員を目指す場合は専門学部と教育学部はどちらがいいか等を説明 <p>【富山国際大学】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ブース訪問者数:約21名 ・ 対応:教職員4名、学生ボランティア4名 ・ 学生による学部内容(各専攻・分野)説明、学修(実習・研修などの)内容について、就職先などに対する質疑応答

【富山短期大学】

- ・ ブース訪問者数：約 23 名
- ・ 対応：教職員 4 名(内 2 名は一部の時間帯のみ)
- ・ 本学案内、学科紹介、学生生活・卒業後の進路説明等
- ・ 卒業後の進路として 3 年次編入という選択を知れて良かったという訪問者がいた。

【富山福祉短期大学】

- ・ ブース訪問者数：約 12 名
- ・ 対応：教職員 1 名
- ・ 訪問者の志望が明確でなく、
全体的な説明に留まった。

【富山高等専門学校】

- ・ ブース訪問者数：約 21 名
- ・ 対応：教職員 3 名
- ・ 本校での教育内容・入試制度・進路実績等の説明を行った。
参加者からの質問等は特になく、反応は良かったように感じた。

【富山県立大学】

- ・ ブース訪問者数：約 30 名
- ・ 対応:教職員 1 名、学生ボランティア 3 名
- ・ 本学の特色、学生生活の紹介のほか、「県内中学校から県内就職及び進学に至るロードマップ」等の資料を準備して説明した。参加者の反応は概ねよかった。

※ 4 校以上訪問し、アンケートに回答した方（先着 100 名）に特典としてクオカードを配付することとしたが、配付対象となったのは 26 名。

○学生座談会（富山大学）

テーマ：「県内進学の魅力、お伝えします」

- ・ 開催時間：13:30～14:00
- ・ 参加者数：約 20 名
- ・ 対応：教職員 2 名、学生ボランティア 3 名
※座談会の時間以外はブース対応

○体験授業（富山福祉短期大学）

- (1)「看護技術のプチ体験」
- (2)「保育につながる、ステンドグラス風アート」
 - ・参加者数:約 18 名
 - ・対応：教職員 2 名、学生ボランティア 4 名

○体験企画（富山県立大学）

- (1)VR 手術室体験コーナー
- (2)鉄鋼材料の引張破壊試験体験コーナー
- (3)分散型電力制御システム体験コーナー
- (4)筋肉×ロボットアーム体験コーナー
 - ・参加人数（延べ人数） 約 50 名
 - ・対応：教職員 6 名、学生ボランティア 1 名
 - ※(1)、(3)、(4)はブーススペースの上階で実施し、(2)は別棟で実施。(2)は体験希望者を募り、会場まで引率して体験いただいた。

○施設見学（富山県立大学）

見学箇所：DX教育研究センター（CAVE体験含む）、図書館、大講義室、中央棟最上階(...高所よりキャンパス敷地等確認)及び免震階

参加者総数：55 名

対応（引率・説明）：職員 5 名、学生ボランティア 2 名

※図書館、大講義室については、広く一般的な『高等教育機関の施設』としての図書館の教育面での意義や、大学等の授業の環境等とあわせて説明。

※免震階については、令和 6 年能登半島地震から間がないこともあり、当時の地震の状況とあわせて説明

○その他

体調不良者 0 名

落とし物、忘れ物 0 件